平成22年度 事業評価(事業活動記録)

事業No. 358

| | | | | 于 木 NO. 000 |
|-------|---------------------------------------|----|-----|-------------|
| 所管部局 | 農業委員会事務局 所 管 課 担当 | 者名 | 中川 | 悦光 |
| 事 業 名 | 緊急雇用創出事業 | 事 | 業分類 | ソフト事業 |
| 細事業名 | 農業委員会農家台帳整備事業 | 政 | 策体系 | 233 |
| 会 計 | 一般会計 科 目 5. 労働 - 1. 労働 - 1. 労働 | | | |

1. 事業の概要

平成21年度までは、農家台帳の管理事項として求められていなかった仮登記等の情報や相続登記完了時の 農業委員会への届出義務化等による農家台帳の整備が新たに求められてきたことに伴い農家台帳の整備を行

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

農家台帳整備することで、農地行政の的確な指導支援を行うための台帳整備

②事業を実施する必要性

緊急雇用対策事業により農家台帳を整備し、前述事務処理を円滑に行うことで、農業者への利便性向上を図るため、土地台帳及び過去の履歴を調査し、農家情報を整備するものです。

3. 事業費の推移

| | 224 /L | 亚10油管 | 亚10油管 | 立つの法答 | 亚01法体 | 立のマケ | 파이라파 | 표 이 4 라. 교 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21決算 | 平22予算 | 平23計画 | 平24計画 |
| 決算額または計画額 | 千円 | | | | 2,597 | 2,010 | | |
| うち一般職・嘱託職・臨時職の 給与および共済費等 | 千円 | | | | 2,070 | 396 | | |
| 財使用料・手数料等 | 千円 | | | | 0 | 0 | | |
| 源国・府支出金 | 千円 | | | | 2,597 | 2,000 | | |
| 内 地 方 債 | 千円 | | | | 0 | 0 | | |
| 訳 一般財源 | 千円 | | | | 0 | 10 | | |
| 職員等の従事人員 | 人/年 | _ | 1 | | 1.00 | | | |
| 人 件 費 | 千円 | _ | | | 3,385 | | | |
| 事業費総額 | 千円 | _ | | | 3,912 | | | |

[※]事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。 ※千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

共済費284,792円 賃金1,785,000円 消耗品費234,000円 使用料及び賃借料292,950円

5. 事業結果の概要

当初計画の事業目標にしていた台帳整備は、一部を除 いて完了した

6.活動の詳細

| | 活 | 動 | 内 | 容 | | 活動日又は時期 | 活 動 結 果 等 |
|---|-----------|---|---|---------|---|---------|-----------|
| (1)台帳整 | Ě備 | | | | | | |
| 仮登記等情報及び相続登記完了時の農業委員会への届 出義務化等による農家台帳の整備 | | | | 農業委員会への | 届 | 年間 | 一定台帳整備 |

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

市内全域の農地について、登記情報と農家台帳の照合事務を進めてきたが、筆数が多いため当初の予測と異なり法務局からの情報提供が遅れ年度内での照合が終わらなかった。引き続き残る情報の整備を行い、農地法改正による農業委員会業務の円滑な推進を図る。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価